

# 資料3 泊地域の緊急時対応（概要版） ①原子力災害対策重点区域・広域避難先

## 1. 泊地域の原子力災害対策重点区域

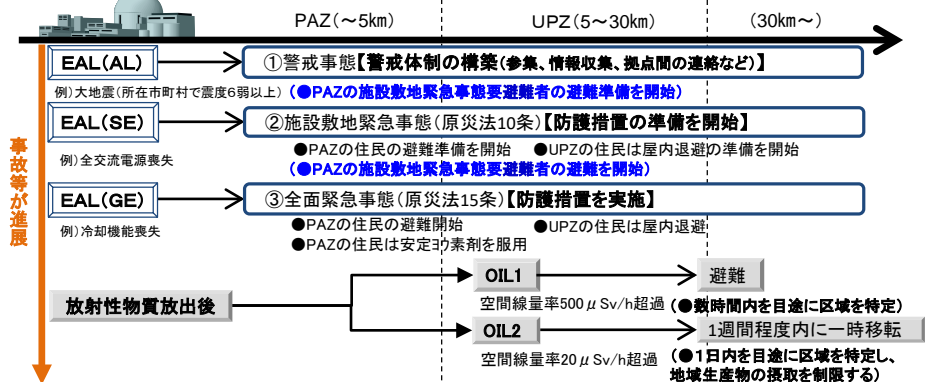
- 泊地域における原子力災害対策重点区域(概ね半径30kmの範囲)の人口は77,441人(平成29年5月現在)。
- PAZ内の人口は泊村1,380人、共和町1,412人。
- UPZ内の人口は関係13町村74,649人。



## 2. 原子力災害対策指針における緊急事態の防護措置の考え方

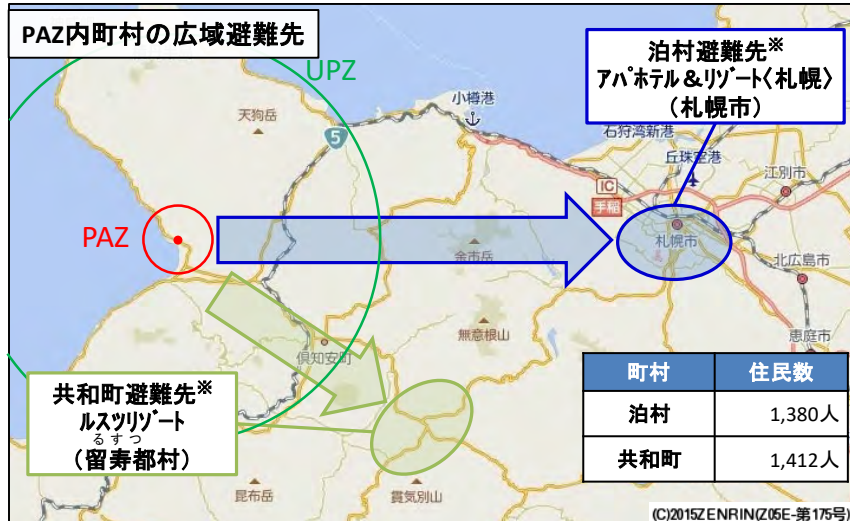
緊急事態の初期対応段階は放射性物質放出前から原子力施設の状況等の進捗で、放射性物質放出後は緊急時モニタリングの結果に基づいて防護措置を実施。

- EAL(Emergency Action Level)による初期対応段階における防護措置  
原子力施設の状況等に基づく緊急事態区分を導入し、その区分を判断する基準(EAL)を設定。  
EALに基づき、避難等の防護措置を実施。  
※施設敷地緊急事態要避難者の避難は、通常以上の時間がかかるため、EAL(SE)の段階から避難を開始する。  
ただし、避難の実施により健康リスクが高まるおそれのある者は遠へい効果の高い建物等に屋内退避する。
- OIL(Operational Intervention Level)による放射性物質放出後における防護措置  
国はEAL(SE)の段階で緊急時モニタリングセンターを立ち上げ、モニタリングを開始。放射性物質放出後、防護措置の実施基準(OIL)に基づきモニタリング結果から区域を特定し、PAZ外の住民の防護措置を実施。



## 3. PAZ及びUPZの各自治体における広域避難先

- PAZ内、UPZ内の各町村の住民の避難先は、札幌市などの道央圏内で確保。
- 避難先は、良好な環境のもとで避難生活を送れるよう、ホテル、旅館等を指定。
- 自然災害等を考慮して、町村毎に避難先までの避難経路を複数設定。



※不測の事態により上記避難先に避難できない場合は、北海道が調整の上、近隣地域で代替避難先を確保

※不測の事態により上記避難先に避難できない場合は、北海道が調整の上、近隣地域で代替避難先を確保

# 泊地域の緊急時対応 (概要版) ②PAZにおける避難・屋内退避の考え方

区域	種別	対象者数	避難等の流れ			備考	
			警戒事態	施設敷地緊急事態	全面緊急事態		
PAZ (発電所から概ね5km圏内)	施設敷地緊急事態(原災法10条)で避難開始	避難行動要支援者(社会福祉施設)	泊村 100人 共和町 (対象施設なし) 合計 100人	<b>対象施設</b> 泊村 (2施設:100人) 共和町 (対象施設なし) 合計2施設	<b>&lt;避難可能な者:100人&gt;</b> バス4台、福祉車両16台により避難	<b>社会福祉施設</b> (黒松内町内1施設)	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の避難計画において、避難先施設を設定。</li> <li>避難の実施により健康リスクが高まると判断される場合は、輸送等の避難準備が整うまで自施設内で屋内退避を実施。</li> </ul>
		避難行動要支援者(在宅)	泊村 20人 共和町 37人 合計 57人	<b>対象者</b> 泊村:20人 共和町:37人	<b>&lt;避難可能な者:55人&gt;</b> 支援者の自家用車等で移動(泊村11人) 支援者と共に徒歩、自家用車等で移動(泊村9人、共和町35人)	<b>集合場所</b> (泊村内10箇所) <b>集合場所</b> (共和町内7箇所)	
	避難行動要支援者(学校・保育所・幼稚園)	泊村 169人 共和町 168人 合計 337人	<b>対象施設</b> 泊村 (3施設:169人) 共和町 (3施設:168人) 合計6施設	<b>&lt;避難の実施により健康リスクが高まる者:2人&gt;</b> 福祉車両2台により移動	<b>放射線防護施設※1</b> 泊村の場合:特別養護老人ホームむつみ荘、養護老人ホームむつみ荘 共和町の場合:みのりの里共和、共和町保健福祉センター	<b>&lt;泊村の場合&gt;</b> 一時滞在場所 札幌市南区体育館 <b>避難先</b> アパホテル&リゾート(札幌)	<ul style="list-style-type: none"> <li>泊村の学校・保育所の児童等は、警戒事態になった場合、避難準備を開始。一時滞在場所:札幌市南区体育館に移動後、保護者に引き渡す。</li> <li>共和町の学校・保育所・幼稚園の児童等は、警戒事態になった場合、避難準備を開始。避難先(兼一時滞在場所):ルスツリゾートに移動後、保護者に引き渡す。</li> </ul>
	(原災法15条)で全面緊急事態	一般住民※2	泊村 1,091人 共和町 1,207人 合計 2,298人	<b>対象者</b> 泊村:1,091人 共和町:1,207人	<b>&lt;自家用車で避難する者&gt;</b> 自家用車で移動(642人)	<b>&lt;泊村の場合&gt;</b> 一時滞在場所 札幌市南区体育館 <b>避難先</b> アパホテル&リゾート(札幌)	
合計	2,792人	<b>一般住民の避難準備を開始</b> <b>&lt;バスで避難する者&gt;</b> 徒歩等で移動(449人) 徒歩等で移動(1,207人)	<b>集合場所</b> (泊村内10箇所) <b>集合場所</b> (共和町内7箇所)	<b>バス16台により避難</b> <b>バス35台により避難</b>	<b>&lt;共和町の場合&gt;</b> 避難先(兼一時滞在場所) ルスツリゾート		

※2 一般住民の対象者数は、PAZ内住民の合計数から施設敷地緊急事態で避難する住民を引いた数字である。

# 泊地域の緊急時対応（概要版） ③UPZにおける屋内退避・一時移転の考え方

区域	種別	対象者数	屋内退避 / 一時移転(1週間程度内に実施)の流れ				備考	
			警戒 事態	施設敷地 緊急事態	全面緊急事態 OIL2となった場合※5			
UPZ (発電所から概ね5～30km圏内)	避難行動要支援者(医療機関)	11施設 997床			屋内退避 (11施設: 997床)	一時移転 対象病院	受入先災害拠点病院※1 (33施設) 受入可能人数: 4,633人	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設毎の避難計画は策定済み。</li> <li>一時移転の防護措置が必要となった場合、北海道の調整により、隣接管内等の災害拠点病院に入院患者を移転・収容。</li> </ul>
	避難行動要支援者(社会福祉施設)	68施設 2,713人			屋内退避 (68施設: 2,713人)	一時移転対象 福祉施設	避難先福祉施設※2 (179施設) 受入可能人数: 2,713人	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設毎の避難計画は策定済みであり、施設ごとにあらかじめ受け入れ施設を確保。</li> <li>あらかじめ選定した受入施設が使用できない場合は、北海道が代替の受入施設を調整。</li> </ul>
	避難行動要支援者(在宅)	9,556人			屋内退避 (9,556人)	一時移転 対象者	一時滞在場所※3 避難先 ホテル・旅館 (277施設)	<ul style="list-style-type: none"> <li>一時移転が必要となった避難行動要支援者は、関係町村が準備した一時滞在場所に、その後、避難生活環境がより良いホテル・旅館に優先的に移動。</li> </ul>
	避難行動要支援者(学校・保育所・幼稚園)	97施設 8,623人		対象施設 (97施設)	屋内退避 (97施設: 8,623人)	一時移転 対象学校等	一時滞在場所※3 ※一時滞在場所で保護者に引き渡し 避難先 ホテル・旅館 (277施設)	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設敷地緊急事態になった時点で授業・保育を中止し、保護者への引き渡しを開始。</li> <li>保護者へ引き渡しできなかった場合は、全面緊急事態で屋内退避を行い、その後指示に基づき一時滞在場所に移動し、保護者に引き渡す。</li> </ul>
	一般住民※4	52,760人		保護者 引き渡し	屋内退避 (52,760人)	一時移転 対象者	一時滞在場所※3 避難先 ホテル・旅館 (277施設)	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難計画で定めている避難先へ一時移転を実施。</li> <li>自家用車や北海道が準備したバス等で移動。</li> </ul>
	合計	74,649人						

屋内退避の準備を開始

北海道の要請に基づき、北海道バス協会が、後志地域のバス事業者と調整を行い輸送手段を調達。不足する場合は隣接地域、さらに不足する場合は北海道全域のバス事業者と順次調整を行い輸送手段を調達。

※3 赤井川村については、避難先施設(キロリゾート)が一時滞在場所の機能を有する。  
 ※4 一般住民の対象者数は、UPZ内住民の合計数から避難行動要支援者の数を引いた数字である。  
 ※5 UPZ内の全住民のうち、緊急時モニタリング結果に基づき、毎時20マイクロシーベルトを超えると特定された区域の住民は、一時移転を実施。一時移転に際しては、避難退域時検査を受けた上で、一時滞在場所において受付を行い、避難先のホテル・旅館等へ移動。